

お世話になった地域市民センターの皆さん

地域市民センターとは・・・各地域のまちづくりの拠点であり、地域と市役所をつなぐパイプ役を担っています。移住に関する相談や、地域のことを何でも相談できる窓口です。



チームワーク抜群の宇治

宇治

いなげ よしひろ
稲毛 良泰 さん(館長)

大阪出身で宇治に移住して9年目。倉敷国際親善協会にて国際交流の活動もしています。宇治のUターン・Iターンの人たちで結成された「U I クラブ」の一員でもあり、移住してきた人の引っ越しの手伝いや、地域になじめるようにと集いの場を作っています。さらに、仕事の合間に、高齢になっても楽しめる野菜作りを!と試行錯誤していて、収穫した生姜も見せてくれました。取材に同行してくれてとても心強く、お茶目でやさしい館長です。



なかぞ
中曾 まゆみ さん(事務長)

いつも明るく迎えてくれる宇治のマドンナの存在。地域の皆さんとの交流を一番に考えてお仕事をされていて、宇治のことをよく知っていて地域の魅力をたくさん教えてくださいました。フラダンスが趣味で地域の皆さんと活動されています。料理が上手で、ご主人の栽培するポリフェノールたっぷりの黒米を使ったピンク色の甘酒やちらし寿司のレシピを教えてくださいました。

ひろかね みきこ
広金 美喜子 さん(事務員)

Uターンして2年目。いつも笑顔でとても話しやすい広金さんは、お茶の広金一男さんの娘さんでもあります。宇治の自然が都会でのストレスや疲れを癒してくれるそうで、「雨の音やケモノの鳴き声を感じられるのも、自然と共存しているからこそ。」と話してくれました。宇治に豪邸を建てるのが夢!と楽しそうです。(宝くじが当たったらね!)



明るく楽しく仲良く元気な松原

ひがし けいじ
東 敬二 さん(館長)

松原で生まれ育った東館長は、幼い頃は山に入ってたくさん道草をしていたそうです。山の実の食べ頃や、自然の物で遊ぶ方法をたくさん知っています。ソバの花が咲くと甘柿が食べられるようになることや、雪の季節は竹でソリを作っていたことなど、自然の中で身についた知恵をたくさん教えてくださいました。杉玉作りの達人でもあり、地域の人から頼まれると作っています。「松原のみんなが大家族のようだ。」と話す館長は、チャーミングな笑顔でみんなを楽しませてくれています。



ふじい けいこ
藤井 敬子 さん(事務長)

いつも朗らかな笑顔で出迎えてくれる藤井さん。小さなことでも気軽に相談できる頼もしい存在です。センターの行事や運営などの実務を仕切る要でもあります。優しい松原のマドンナとして慕われていますが、実はお孫さんがいるとか!

ひな いくみ
日名 育美 さん(事務員)

松原生まれ松原育ちの日名さんは、今まで知らなかった松原の良いところをこのお仕事で発見中だそうです。息子さんとの散歩の時間を大切にしている、特に松原の夕陽がきれい!と教えてくださいました。息子さんも松原が大好きだそうです。